

すくすく教室



「タケノコ掘り」



50組限定

実施日 **4月28日(日)** 小雨決行 (荒天中止)

時間・場所 長五小学校校門 **9時** (河陽が丘に直接行く人は、現地で申し出ください)

持ち物 スコップなどの掘るもの、持ち帰るためのビニール袋

募集人員 **50組(家族)**、親子での参加歓迎、下記で申込み、当落を事前通知します

他 今年はず年の台風で不作のため、人数制限します。最後に集合写真を撮ります



長岡とタケノコ

長岡は竹やタケノコの産地として知られます。全市面積の9%が竹林で、170戸のタケノコ生産農家があり、年間500トンとれます。長岡京周辺のタケノコは、品質日本一といわれます(ブランド化した大枝・塚原のタケノコも長岡京のタケノコと地下茎で繋がっているそうです)。

清少納言「枕草子」に、「鞆岡(友岡)は、笹の生いたるがおかしきなり」とあり、平安の昔から長岡は竹や笹で有名でした。タケノコの採れる孟宗竹は、宇治の黄檗山管長が中国から持ち帰ったのを、海印寺の寂照院の院主がもらいうけ、1728年に同寺の移植したのが始まりとされ、同地には記念碑も建てられています。また明治期三浦芳次郎は、長岡産タケノコの事業拡大に大きな貢献をし、円明寺にその記念碑があります。

今回竹の子掘りをする場所は 長五コミュニティが竹林再生で整備した河陽が丘2千平米の“たけのこ畑”です。

切取って提出ください

当選

落選

←事務局記入

申し込み締め切り **4月19日(金)**

年 組 氏名

参加人数計